

Elazzio

SEAT COVER



DAIHATSU

MOVE CANBUS

専用シートカバー取付説明書

Elazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

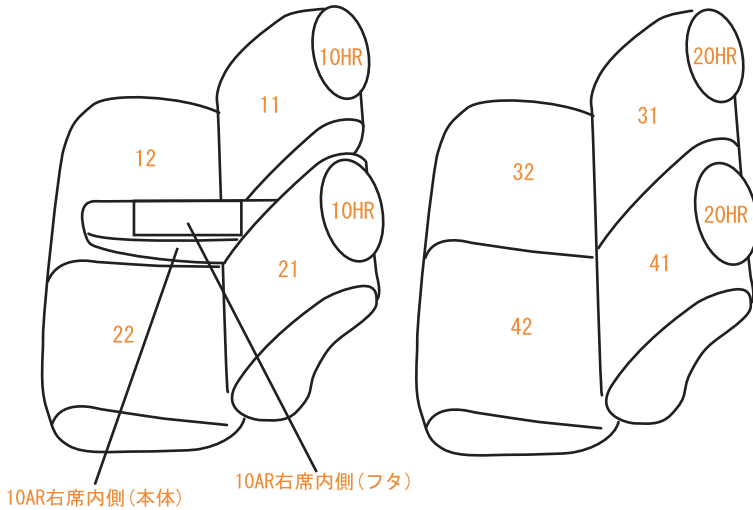
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

- シートカバー装着前の注意事項 …> 1P~2P
- 警告 サイドエアバッグについて …> 3P~4P
 - 1 列目座面の装着方法 …> 5P~10P
 - 1 列目背もたれの装着方法 …> 11P~12P
- コンビニフックの外し方、戻し方 …> 13P~14P
 - 2 列目座面の装着方法 …> 15P~17P
 - 2 列目背もたれの装着方法 …> 18P~19P
 - ヘッドレストの装着方法 …> 20P~21P
 - アームレストの装着方法 …> 22P~24P
- アフターサービスと生地別メンテナンス方法 …> 25P~26P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチ (14mm)
- ② エクステンションバー (130mm以上)
- ③ プラスドライバー
- ④ マイナスドライバー (1列目背もたれ背面のコンビニフックを使用される方のみ必要)
※13ページ 1番、5番の作業ができればマイナスドライバーでなくても良い
- ⑤ クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかきつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



2 シートを上から見た状態です。通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。

3P ▶



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



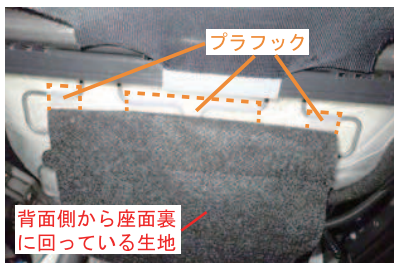
- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることとなります。位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

Step 1

1 列目運転席座面の装着方法



- 1** 始めに、背もたれ背面から座面裏に回っている生地の固定を外します。図のブラックの固定（3箇所）を外します。ブラックは座面裏の金属部分に引っ掛けて固定されています。



- 2** 座面裏の金属部分に引っ掛けて固定されているゴム（2本）を外すと生地の固定が外れる為、この状態でカバーの取り付けを行います。



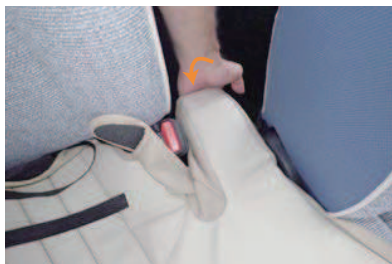
- 3** シートリフター機能を使用し、シートを一番高い位置にします。



- 4** シートリフターレバーを取り外します。レバーのフタを付属のヘラ等を使用して外します。フタの一部にへこみがある為、その部分にヘラを差し込むようにして下さい。



- 5** ドライバーを使用し、フタを外した所にあるネジの固定を外すと、レバーを取り外す事ができます。



- 6** シートベルトバックル横の部分にカバーをかぶせます。



7 6番でかぶせた部分を基点に図のようにカバーをかぶせます。



10 外側面の生地をリクライニングレバーの下に通し、シートリフター部分と生地加工穴の位置を合わせます。



8 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。
背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で作業を行って下さい。



11 9番で引き出した生地に付いているベルトを、座面裏から前側に通します。
この時、座面裏にある金属バーや配線の上を通すようにして下さい。



9 入れ込んだ生地を、背面側から引き出します。**1番**、**2番**で外した生地は完全に外すことはできない為、生地の内側に手を入れて作業を行います。



12 前側に通したベルトと、カバー前側に付いているバックルを固定します。
この時、リクライニングレバーの上側にベルトを通して下さい。
ベルトの固定方法は**13番**を参照して下さい。



- 13** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
 ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。



- 16** マジックテープのベルトを座面裏の金属部分に巻き付けて固定します。固定箇所には指定はありませんが、程よくテンションが掛かる位置に固定して下さい。



- 14** カバー外側面に付いているマジックテープのベルトをプラスチックカバーの内側に入れ込みます。



- 17** 外側面の後ろ側に付いている板状のプラスチックを、プラスチックカバーの間に入れ込みます。



- 15** 入れ込んだマジックテープのベルトを、座面の裏側から引き出します。



- 18** 板状のプラスチックがプラスチックカバーに引っ掛かっていないと、固定が外れる恐れがありますので、しっかりと引っ掛かっている事を確認して下さい。引っ掛かっている場合は、図のように板状のプラスチックが見えなくなります。



19 シートを下した際、生地が外に出ないようにする為、シートリフター下の生地は、図のようにプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



金属部分を引っ掛ける

22 シートリフターレバーを元に戻します。図の金属部分を引っ掛けてから、ネジの固定を戻すようにして下さい。



20 シートベルトバックル部分の生地をしっかりとなじませます。



23 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。



21 シートベルトバックル収納部分の生地を、プラスチックカバーの隙間に入れ込みます。

Step 2

1 列目助手席座面の装着方法



- 1** 運転席と同様に、背もたれ背面から座面裏に回っている生地が付いている、3箇所のブラフックの固定を外します。



- 4** 運転席と同様に、2本のゴムの固定を外します。



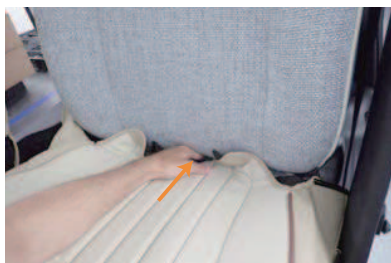
- 2** 座面裏の金属部分に固定されているカブラーを外します。
図の○部分を指で押し上げて、金属に引っ掛かっている部分を外します。



- 5** カバーを座面全体にかぶせます。



- 3** 次に、カブラーを前側にスライドさせることでカブラーが金属部分から外れます。



- 6** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で作業を行って下さい。



- 7** 入れ込んだ生地を、背面側から引き出します。
 運転席と同様に、1番～4番で外した生地は完全に外す事ができない為、生地の内側に手を入れて作業を行って下さい。



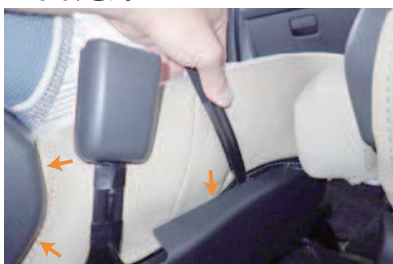
- 8** 引き出した生地についているベルトと、カバー前側に付いているバックルを固定します。
 この時、座面裏にある金属バーや、配線、リクライニングレバーの上を通すようにして下さい。



- 9** カバー外側面に付いている固定部材を、生地と共にプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



- 10** 外側面の後ろ側に付いている板状のプラスチックを、プラスチックカバーの隙間に入れ込みます。
 板状のプラスチックが、プラスチックカバーにしっかりと引っ掛かっている事を確認して下さい。



- 11** 内側面の生地についている固定部材を、生地と共にプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。また、後ろ側の生地もプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。
 シートを前後にスライドさせて、入れ込みやすい位置で作業を行って下さい。



- 12** カバーのラインを整えて、1列目助手席座面の完成です。

Step 3

1 列目運転席背もたれの装着方法



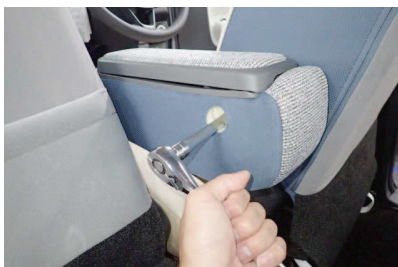
注意

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。

※背もたれ背面に付いている純正のコンビニフックを利用する場合、カバー取り付け前にコンビニフックを外す必要があります。詳しくは13ページを参照して下さい。



- 1** アームレストをシートから外します。始めに、付属のヘラ等を使用して、アームレストの横にあるフタを外します。



- 2** ソケットレンチ（14mm）を使用してアームレストのボルトを外します。



- 3** ボルトを外すとアームレストがシートから外れます。



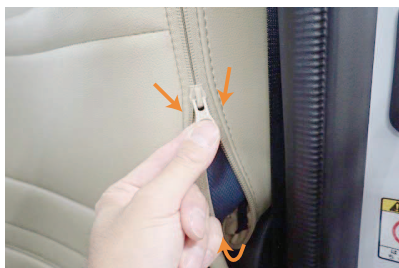
- 4** 両側面のファスナーを開け、カバーをシート全体にかぶせます。



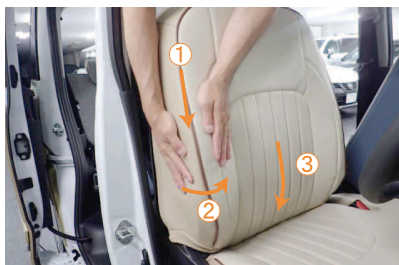
- 5** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。生地には大きなブラフックが付いている為シートに傷が付かないように注意して下さい。



- 6** 入れ込んだ生地を、背面側から引き出します。カバーの切れ込み部分で配線をかかわすようにして下さい。



- 7** 生地を内へ寄せながらファスナーを閉じます。
 ファスナーを閉じる際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとする、ファスナーが破損する恐れがあります。
 閉じた後、ファスナーの端はカバーの内側に入れ込みます。



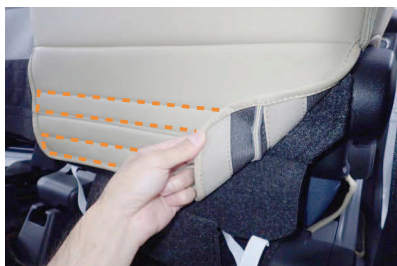
- 8** カバーをシートに馴染ませます。
 図のように①～③の手順で、カバーの上から下に向かってシワを寄せ、寄せた生地を6番と同様に背面側から引き出します。



- 9** 引き出した生地に付いている2本のブラックを、5ページ1番、2番で外した生地をめぐり上げた所にある金属フレームに引っ掛けて固定します。



- 10** 生地の伸びを利用して、カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。



- 11** カバー背面下部の生地裏に付いている2本のマジックテープを、5ページ1番、2番で外した生地に貼り付けて固定します。



- 12** サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。
 5ページ1番、2番（助手席は9ページ1番～4番）で外した生地やカバーを元に戻します。
 カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様にに取り付けます。

12P ▶



注意
 サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。

Step 4

コンビニフックの外し方、戻し方

※作業を行う前に、1番～8番をご覧いただき、可能だと判断した場合のみ作業を行って下さい。
作業中に起きた車輛への損傷等については、当社では一切責任を負えませんので、十分に注意して作業を行って下さい。

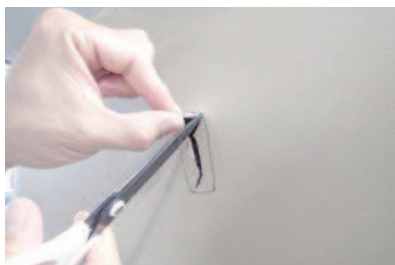


- 1** コンビニフックを少し倒した所にあるツメをマイナスドライバー等で少しだけ持ち上げます。

※この時、ツメを持ち上げすぎるとツメが折れる恐れがある為、少しずつ持ち上げて下さい。

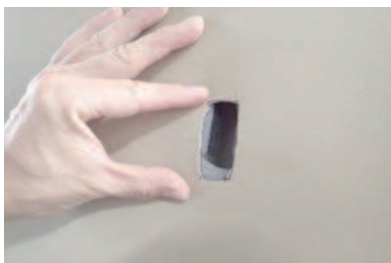


- 2** ツメを持ち上げながらコンビニフックを手前に引く事で、背もたれから外す事ができます。

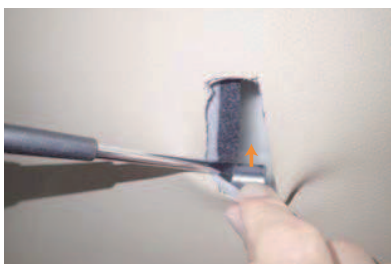


- 3** カバーの取り付け後、コンビニフックを取り付ける部分に印を付け、印に沿って生地を切ります。

※この時、初めから大きな穴を開けるのではなく、少しずつ穴を広げていくイメージで作業を行って下さい。
また、穴を開ける際、純正シートを切らないようにご注意ください。

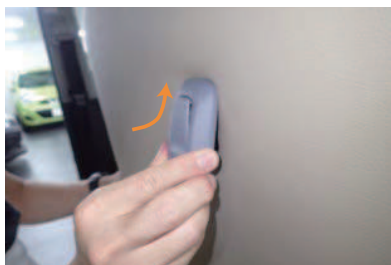


- 4** 純正シートに開いている穴と、カバーに開けた穴が同じ大きさになっている事を確認します。

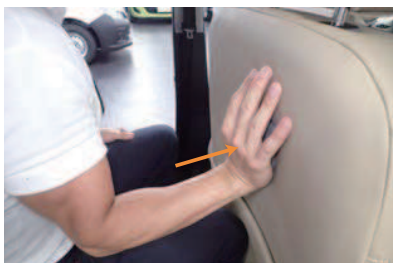


- 5** マイナスドライバー等を使用し、下側にある金属のツメを少しだけ（1～2mm程度）持ち上げます。

※この時、ツメを持ち上げすぎないように注意して下さい。

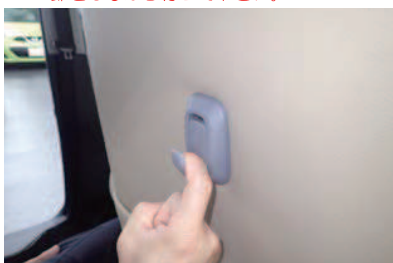


- 6** コンビニフックを下から斜め上に向かってはめ込みます。



7 図のようにコンビニフックをシート側に押し込みます。

※この時、かなり強めに押し込む必要がありますが、強く押しすぎるとフレームが破損する恐れがある為、少しずつ力の調節をしながら行って下さい。



8 コンビニフックを下に引っ張り、外れない事を確認します。
外れる場合は**7番**の作業に戻ります。



9 コンビニフックを元に戻すと図のように仕上がります。

Step 5

2 列目運転席側座面の装着方法



- 1** 始めに、座面下の置きラックボックスを外します。



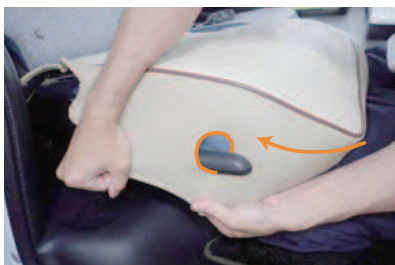
- 4** カバーをシート全体にかぶせます。



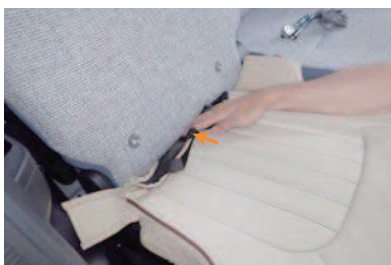
- 2** 座面の内側からカバーをかぶせます。



- 5** カバー外側面の穴が見えないように、カバーの位置を調節します。



- 3** カバーの外側面に開いている穴にスライドレバーを通しながら、座面にカバーをかぶせます。



- 6** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。また、生地に付いているベルトを座面の下に通します。



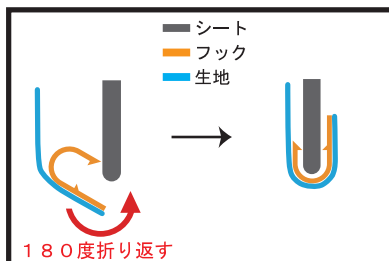
- 7** 座面下に通したベルトを前側から引き出します。
ベルトはシート下の金属バーの上を通して下さい。



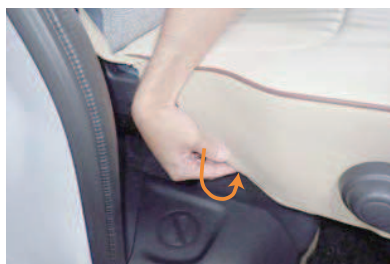
- 8** 前側に引き出したベルトと、カバー前側に付いているバックルを固定します。



- 9** カバー外側面の前側に付いているブラックを、シートのフチに引っ掛けて固定します。詳しい固定方法は10番を参照して下さい。



- 10** ブラックは、生地裏に付いているフックを生地ごと巻き込むように固定します。



- 11** カバー外側面の後ろ側に付いているブラックを、シートのフチに引っ掛けて固定します。



- 12** カバー内側面に付いている2個のブラックを、シートのフチに引っ掛けて固定します。



- 13** カバー外側面の後ろ側の生地をシートの裏に入れ込みます。



- 16** カバー内側面の後ろ側の生地をシートの裏に入れ込みます。



- 14** 付属のヘラ等を使用し、カバー外側面の生地をプラスチックの隙間に入れ込みます。



- 17** 1番で外した置きラックボックスを戻し、カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。



- 15** 付属のヘラ等を使用し、カバー内側面の生地をプラスチックの隙間に入れ込みます。

Step 6

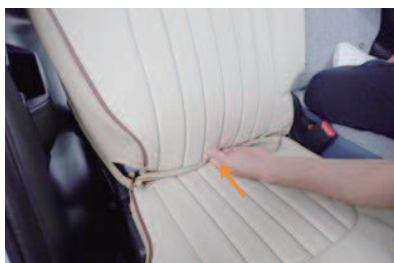
2列目運転席側背もたれの装着方法



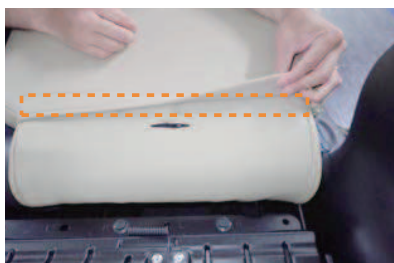
- 1** 外側面のファスナーを開け、背もたれ全体にカバーをかぶせます。



- 4** 生地を内に寄せながらファスナーを閉じます。閉じた後、ファスナーの端はカバーの内側に入れ込みます。



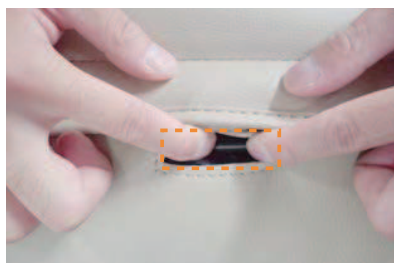
- 2** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 5** 3番で引き出した生地に付いているマジックテープと、カバー背面下部の生地裏に付いているマジックテープを固定します。



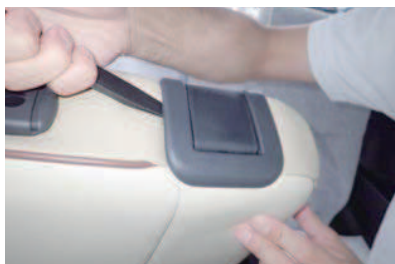
- 3** 入れ込んだ生地を、背面側から引き出します。



- 6** チャイルドシート固定用フックの位置とカバーの加工穴の位置が合っている事を確認して下さい。穴位置がずれている場合はカバーを調節して穴位置を合わせます。



- 7** 生地伸びを利用して、カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。



- 8** ヘラ等を使用し、リクライニングレバーの隙間に生地を入れ込みます。



- 9** カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

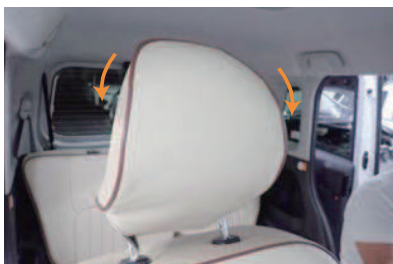
Step 7

ヘッドレストの装着方法

1 列目ヘッドレスト



- 1** カバーを半分程度裏返し、ヘッドレストの先端までしっかりとカバーをかぶせます。
※カバーは板状のプラスチックが付いている方が前になります。



- 2** カバーを左右交互に下にずらし、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



- 3** ヘッドレストを背もたれから取り外し、カバー前後に付いているブラフックを固定します。
ブラフックの固定方法は4番を参照して下さい。



- 4** ブラフックはカギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを、生地と共に折り返して挟み込み固定します。



- 5** ブラフックを固定すると図のように仕上がります。



- 6** カバーのラインを整えて、1 列目ヘッドレストの完成です。

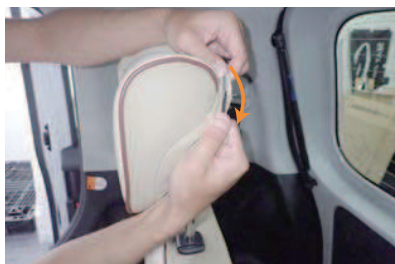
2列目ヘッドレスト



7 カバーを前から後ろに向かってかぶせます。



10 ヘッドレストを背もたれから取り外し、カバーの左右に付いているマジックテープをヘッドレスト裏で固定します。



8 ヘッドレストの角にしっかりとカバーをかぶせます。



11 カバー前後のブラックを固定します。



9 カバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



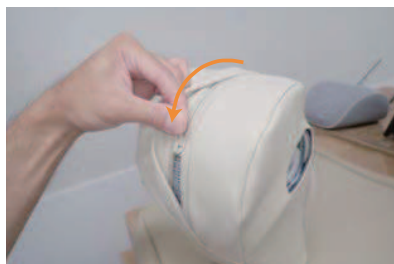
12 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。

Step 8

アームレストの装着方法



- 1** 始めにドライバーを使用し、ボックス内の2箇所のネジの固定を外し、ボックスを本体から取り外します



- 4** ファスナーを閉じます。



- 2** カバーのファスナーを開け、切れ込み部分からアームレスト後ろ側を入れます。
※ファスナーは、アームレストを入れる際に負荷が逃げるようにするために開けておきます。



- 5** カバーをアームレストに馴染ませた後、ボックスを元に戻します。
この時、できるだけ生地を中に入れ込むイメージで作業を行って下さい。



- 3** アームレストの前側にカバーをかぶせます。この時、アームレスト後ろ側上部の角にカバーが引っ掛かっている状態で作業を行います。
※カバーの切れ込み付近を引っ張ったり、力を入れすぎるとカバーが破損する恐れがある為、慎重に作業を行って下さい。



- 6** ボックスを下へ押し込みながら、1番で外したネジを元に戻します。
※軽く押さえるだけではネジが届かない為少し体重を掛けながらボックスを押し込み、押し込みながらネジを回すイメージで作業を行って下さい。



- 7** カバー両側面の加工穴と、アームレストの固定部分の位置が揃っている事を確認し、アームレスト（本体）の完成です。
※穴位置がずれている場合はカバーを調節して下さい。



- 10** 生地をフタの隙間に入れ込みます。



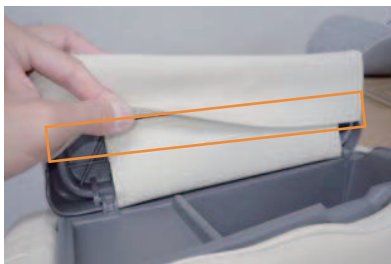
- 8** アームレスト（フタ）の取り付けを行います。
始めに、ドライバーを使用してツメの固定を外します。



- 11** 入れ込んだ生地を内側から引き出します。



- 9** フタにカバーをかぶせます。
表面にマジックテープが付いている方が、フタの上面に来るようにかぶせて下さい。



- 12** 引き出した生地が付いているマジックテープと、カバー裏面に付いているマジックテープを固定します。



13 8番で外したツメの固定位置に印を付けます。



16 アームレスト（フタ）の完成です。



14 印を付けた部分に穴を開け、固定部分を取り出します。



17 アームレストを背もたれに戻し、カバーの上からフタを戻します。



15 カバーの上からツメを元に戻します。



18 アームレストの完成です。

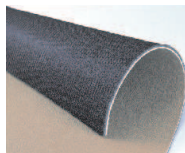


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかりと水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となります。しっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816